

エコールみよた Clip Board

エコール
みよた
(32)2770

参加者募集

公民館
パソコン教室①

「パソコン入門コース」

「パソコン入門コース」の受講者を募集します。

パソコンの立ち上げ、マウス操作、日本語の入力までをマスターする基礎コースです。パソコンを習いたいと思っていた方は、ぜひこの機会にご参加ください。

【日 時】 5月7日(火)、9日(水)、
14日(火)、16日(木)、21日(火) 計5回

●午前の部
午前10時～正午

●午後の部
午後1時30分～3時30分

【場 所】 エコールみよた小会議室

【対 象 者】 町内在住者、在勤者

【参 加 費】 一人2,000円
(テキスト代込み)

【募集定員】 午前・午後各11名

【申込方法】 4月20日(土)午前11時～11時15分までエコールみよたロビーで受付を行います。申し込みが定員を超えた場合は、抽選にさせていただきますので、ご了承ください。

問い合わせ先

教育委員会生涯学習係(32)2770

浅間縄文
ミュージアム
(32)8922

企画展

ナカムラジン

うづきうみつぎせんげんてんらんかい
「卯月産月浅間展覧会」

【内容】 美術家・ナカムラジンが近年手掛けてきた版画シリーズ「平成絵空事百珍」、古典でキツクな今様古伊万里、新作のNEO・Buddhism Artなど。

【日時】

4月6日(土)～21日(日)まで
午前9時30分～午後5時
(月曜休館日)

【場所】

浅間縄文ミュージアム
企画展示室 ※観覧無料



観月紀

企画展「謎と美の縄文」

【日 時】 4月27日(土)～9月1日(日)まで

【休館日】 月曜日・祝日の翌日
(ゴールデンウィーク・8月中は無休)

【場 所】 浅間縄文ミュージアム 企画展示室

【観覧料】

大人500円 子ども300円
(町民の方のみ大人300円、
子ども無料です)



宮平遺跡の縄文土器

図書館開館10周年記念 ミニコンサート

日時:4月13日(土)午前11時20分～正午

内容:ミュージック・ベル
「アメーzing・グレース」ほか

出演:トウインクル・ベル

図書館が開館してから10年が経ちました。日ごろご利用の皆さまに感謝して、記念イベントを行います。体験コーナーもありますので、お誘い合わせの上、お出かけください。

こどもの読書週間が始まります

期間:4月23日(火)～5月12日(日)

標語:「たくさん読んで大きくなあれ」

4月のおはなし会の予定

ちいさいおともだちのおはなし会(幼児向け)

4月4日(木)・18日(木) 午前10時30分～11時

おはなし会 午前10時30分～11時

4月13日(土) 開館記念スペシャル
人形劇「三びきのやぎのがらがらどん」

4月27日(土) こどもの読書週間スペシャル
「こどもたちによるおはなし会」落語、絵本ほか

フレンドリー
図書館
(32)0800

参加者募集

いきいき学級

第1回 視察研修

いきいき学級では、「明治以降の信州蚕糸業の盛衰と野麦峠」をテーマに、学習会と視察研修を企画しました。皆さまのご参加をお待ちしています。

◎学習会

日時：4月23日(火)午後1時30分～
 場所：エコールみよた 大会議室
 テーマ：「明治以降の信州蚕糸業の盛衰と野麦峠」
 講師：岡谷市蚕糸博物館 高林千幸館長

◎視察研修

日時：5月19日(日)※詳細は申込時に通知します
 内容：野麦峠まつり・工女とともに古道を歩く(徒歩90分ほど)

- 申込方法 4月16日(火)午前9時から
電話またはエコールみよた窓口にて受付
- 申込資格 町内在住・在勤で学習会に参加可能な方
(学習会のみ参加も可能です)
- 参加費 2,000～3,000円(予定)昼食代、入館料など
- 定員 24名

いきいき料理教室

いきいき学級では、身近な野山の幸や地産の食材を使った「料理教室」を企画しました。身近な旬の食材を知り、一緒に味わってみませんか？“食”に感心のある方、ご参加お待ちしております。

日時 5月11日(土)、6月22日(土)
 9月14日(土)、10月5日(土)
 (全4回)
 午前9時～午後1時(予定)

場所 エコールみよた 料理工房

- 申込方法 4月20日(土)
午前9時から電話またはエコールみよた窓口にて受付
(定員になり次第締め切り)
- 申込資格 町内在住で、年間を通じて参加できる方
- 参加費 1回の材料費 500円程度
- 定員 12名

申し込み・問い合わせ先 教育委員会生涯学習係(エコールみよた内) (32) 2770

はじめまして

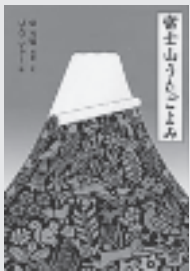
絵本の世界

「暑さ寒さも彼岸まで」とことわざにあるように、ようやく春の訪れを感じられる陽気になってきました。
 今回は日本の四季を楽しむ本を紹介いたします。

『富士山うたごよみ』

「サラダ記念日」などで知られる俵万智さんの短歌と、富士山をモチーフに描かれたユーモラスな絵で、二十四節季を追っていきます。「啓蟄」のころ(冬眠していた虫たちが目を覚まします)、富士山を背景に走る列車はテントウムシであったり、「清明」のころ、咲き誇る桜に水を与えているのは、じょうろとなった富士山だったりします。

ときには道の彼方で待っていたり、湖に移る姿とジャンケンをしたり、ティーカップになったりとした色んな姿の富士山があります。絵と短歌の響き合いを楽しむとともに、感性を磨いてくれる絵本です。



『富士山うたごよみ』
 俵万智/短歌・文
 U・G・サトー/絵
 福音館書店

BOOK
 コーナー

ほんとに、いい出会い。

一般書

今月のおすすめの

一冊!!

『おうちで楽しむにほんの行事』
 昔ながらの行事をおうちで楽しむヒントがいっぱいの本です。また、二十四節季、節句も分かりやすく書かれています。

今ごろやこれからの時期ですと、ぼたもちの名前の違いやいわれ、お花見グッズや料理、また、鳥たちが子育てをする季節ですので、まちで見かける鳥などが紹介されています。

桜前線・梅雨前線はよく知られていますが、ウグイスの初鳴き前線というものもあります。ウグイスは上手に鳴くための練習をしますが、聞こえてくるでしょうか。耳を澄ませてみましょう。

四季の行事を節目ごとに行うことは、心を豊かにしてくれます。祖先が連綿と伝えてきたことを、私たちは子どもたちにちゃんと手渡せているでしょうか。



『おうちで楽しむにほんの行事』
 広田千悦子/著
 技術評論社